

最終更新日時 2008年12月12日 (金) 00時41分44秒

英語慣れない人にも読みやすいようカナ表記していますが固有名詞の発音は暫定的なものです。日本語版とは違う可能性があります。

遙か昔、奴隷化されたヒューマンと奴隷使いダエヴィの武装勢力は、主人のヴェルガーに対して反乱を起こした。そして抑圧していた者たちの主なエネルギー源であったアルターオブアンダイング（不死の祭壇）を破壊した。アルターの破壊の後、強力な魔法のうねりが衝撃波を生み出し容赦ないエネルギーでエイトデーモンズエンパイア（8人の悪魔の帝国）全体を襲った。全てが厚い氷の層で覆い尽くされ完全なる闇の時代へと突入した。世界は終わったのだ。

今日でも学者は未だに正確な時間について議論しているが、生き残ったヒューマンとダエヴィが目覚め永遠に変わってしまった存在の中にいることを発見したのは、最低でも5世紀は後のことだった。かつての明るい天国と美しい空は分厚い岩に変わっていた。その外では燃え上がる魔法のエネルギーが全ての残骸と死に絶えた呪文を巻き込み渦巻くメイルシュトロムとなっていた。この暗い終末後のファンタジー世界で、あなたは英雄となり過去・現在・未来に隠された謎を解き明かしていく。

シャードとして知られる中空の岩でできた国土は、閉ざされたデッドスベルストームに浮かび、ヒューマンとダエヴィで構成された文明は彼らの崩壊した世界のかけらを再発見するために奮闘している。この文明はエンクレイブ・オブ・ファイブ・サクリフェイス（5人の犠牲の飛地）として知られる。ほとんどのシャードはエンクレイブに知られてはいるものの、アンセスターワールド（祖先の世界）の破壊の余波を生き残った者たちの物語から由来する神話や伝説には、不思議で素晴らしいシャードがあると伝えられている。

エンクレイブオブファイブサクリフェイスは5つのハイハウス（高院）で構成される同盟である。これらのハウス間は日常的に力を競い合っているが勢力バランスは比較的安定している。忠誠する理想が続く限りエンクレイブの民は協力と共有を信じている。これが外部からの脅威に対抗する彼らの団結力の基礎となっている。エンクレイブによってひとたび脅威が抑えられ和らげられると、ハイハウス間の政治的うねりが激化し、安定した忠誠バランスも前後に揺さぶられる。ハイロードやハイレディにとって善や悪といった言葉はほとんど意味をなさないものがあるが、その時あなたが誰に味方するのかで違った意味もたらずだろう。ハウスに従うのか、崩壊の淵に立つ一人となるのか。